

CUBE

Summer, 1993
No. 5
キューブ
IHI
PARKING
NEWS



駐車場があればよかったのに。

IHI
石川島播磨重工
パーキングシステム事業部



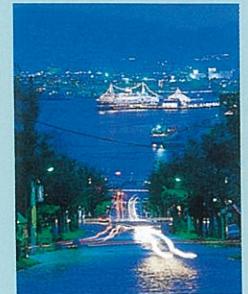
株式会社IHIパーキング・テクノス

代表取締役社長

佐藤 吉保

SATO YOSHIAKU

CUBE
IHI PARKING NEWS
Summer, 1993 No. 5



表紙のことば

函館・八幡坂。午後7時40分。
7月。高曇り。港への微風。木の匂い。
輝く摩周丸。望海の視座。光る街。
セピア色した大地への屏。
落日の余韻。黄昏。北の夏の爛明の刻。
7月。午後7時40分。高曇り。
函館・八幡坂。

C O N T E N T S

1	卷頭言 常に一步進んだメンテナンスを
2	立体展望 ●隅田川河口に誕生したリバーシティ21 再開発計画における公園と駐車場の役割
5	視点360°/景観シリーズ ●伊丹パーキング 城下町静岡に建つ自動車の蔵
7	パーキング百科 ●駐車場問題を考える 機械式駐車装置の各種認定制度について
8	ユーザー訪問 ●トキハデパート 九州最大の名門百貨店の足を守る マルチタワーパーキング
11	企画・設計者に聞く これからのタワーパーキングに求められるもの
13	映画に見るパーキング・シーン ●お熱いのがお好き 禁酒法時代のガレージは甘く危険な香り
14	キューブコミュニティ 安藤科技工業公司設立五周年記念式典開催 アオバ・パーキング市民景観大賞特別賞を受賞 パークテックサービスセンター三か所新設

『CUBE』「立体」の意。三次元的な思考を要する時代の担い手であつたといふ希望をこめた誌名。

隅田川河口に誕生したリバーシティ21 再開発計画 における公園と 駐車場の役割



D E V E L O P - M E N T 立 体 展 望

豊かな自然と機能的で快適な環境を
享受しながら、都心に住む。
21世紀に向けた理想的な
街づくりが現実のものとなった。
超高層住宅を中心に、
広い道路と歩道、公園や緑地、
そして十分な駐車スペースを備えた
スーパーシティ。今回の立体展望は、
東京都の再開発計画である
「大川端・リバーシティ21計画」に
スポットをあててみた。

現在、各方面で再開発や街づくりが積極的に進められているが、この「大川端・リバーシティ21計画」は、都心の居住空間の回復をめざした東京都の「マイタウン東京構想」の一環として位置づけられたものである。
計画の発端は、用地であるIHIの旧佃島東京第一工場の跡地を、住宅・都市整備公団と三井不動産株式会社が昭和五十四年に譲り受けたことによるものであるが、その前に、都心部の再開発事業の背景について少し触れておきたい。

東京では、下町の工場や倉庫が、公害や騒音問題などの規制によって昭和四十年ごろから地方へ移転し始め、東京都はその跡地を有効利用する計画を進めていた。また、官庁や大企業が集中する都心部ではオフィスビルが急増し、昼間人口に対して夜間人口が大幅に減少する、いわゆる都心の空洞化が進みつつあった。因みにこのリバーシ

H-1発祥の地
新しい街が誕生

都心を縦断する隅田川河口の中州・佃島に、超高層住宅が立ち並ぶ新しい街「リバーシティ」が誕生した。
佃島の発祥地として知られるこの佃島は、江戸時代および明治時代に、独立した二つの島と一緒に埋立造成され一つの島になった。その島の一つが石川島であり、江戸幕府が嘉永六年（一八五三）に造船所を作ったことに始まるIHIの発祥の地でもある。

常に一步進んだメンテナンスを

私たち株式会社IHIパーキング・テクノス（通称パークテック）は、皆様にご使用いただいておりますIHIのパーキングが365日・24時間安全かつ円滑に稼働し、長年にわたってご使用いただけるように、入念かつ綿密なメンテナンスの提供をモットーとして仕事に取り組んでおります。

そのためには、どのパーキングにも30分以内に到着できるようサービス拠点を設けることとしております。メンテナンスパワーの維持・向上に必要なサービスエンジニアは、毎年、工業系の専門学校や高等学校から新卒者を定期採用し、仙台市にある技術研修センターで6か月間にわたる理論と実技のトレーニングを積んだ後、第一線に配置し、その後も繰り返しレベルアップのための技術研修を進めております。

IHIグループが最先端のコンピュータ技術と通信技術を利用して開発したPINシステムは、パーキングの稼働を常時監視しながら万一のトラブルに備えるものです。そして、万一の場合の復旧をスピーディに行なうためにMAPPINGシステム（電子地図システム）を開発するなど、常に一步進んだメンテナンスを心がけております。このように、IHIグループの一員として私どもは、パーキングの安全かつ円滑な稼働を保証し、皆様のより高いご信頼とご愛顧をいただけるよう日夜努力を重ねております。今後とも倍旧のご支援、ご鞭撻、ご指導をお願い申しあげます。

佐藤 吉保

城下町 静岡に建つ 自動車の蔵

効率
だけではなく
美観を大切に
することが
建築家の使命



株式会社 伊伝 取締役副社長
渡辺 朗さん

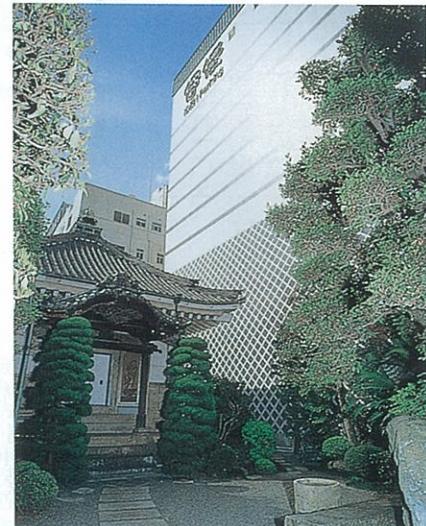
静岡は城下町としての古い歴史がありま
す。このパーキングのある両替町をはじめ、追手町、呉服町、金座町、大工町など町名はそのまま残っていますが、残念なことに街並みは第二次大戦でほとんど焼けてしましました。このあたりには蔵がいくつも建っていましたので、蔵をイメージするパーキングを作ろうと思ったのです」

伊伝パーキングの名称は渡辺家の屋号である伊豆屋に因んでいます。西伊豆の

松崎出身で回船問屋関係の仕事をしていた初代伊豆屋伝八翁が、徳川家康の駿府城築城の際に当地に招かれて、両替商、呉服商などと手広く商売を始め、代々伊豆屋伝八の名を継いできました。七代目からは伝八を襲名しなくなつたが、渡辺氏は十一代目に当たるという。海鼠壁のアイデアは、松崎で古い蔵を見た時に、両替町にも昔軒を並べていた蔵々の姿が彷彿と浮かび、この静岡の下町のイメージを再建しようと決意したのです。パーキングは、いわば自動車の蔵ですからね。コスト面でI-H-Iの方からいろいろ提案があつたのですが、何度も検討を重ねたお蔭で思いどおりの海鼠壁の雰囲気を再現できたのだと思ひます」

パーキングを建設する前は、平面駐車場を営業していた。これから静岡の発展を考えると大規模なパーキングが不可欠であろうと考えた渡辺副社長が事業計画を立て、設計も自ら手がけて、このパーキングが完成した。「とにかく無機質な箱型のパーキングは作りたくないのです。建築家として海外の仕事もいろいろ手掛けましたが、欧米では建築物一つ一つと町全体との景観の調和がとても大切にされています。それに対して日本の場合はどうしても効率を重視する傾向があります。日本の設計者も、建築家としての意見をもつと主張すべきでしょうね。建築家としてプライドを持てるものを建てる事、美観を大切にすること、城下町としての文化や財産を景観に残していくことが私ども建築家の使命だと思うのです」

しま静岡では、駿府城の天守閣を復元してようという声もあるという。これからも城下町としてのアイデンティティを失うことなく発展を続けていくことを望みたい。



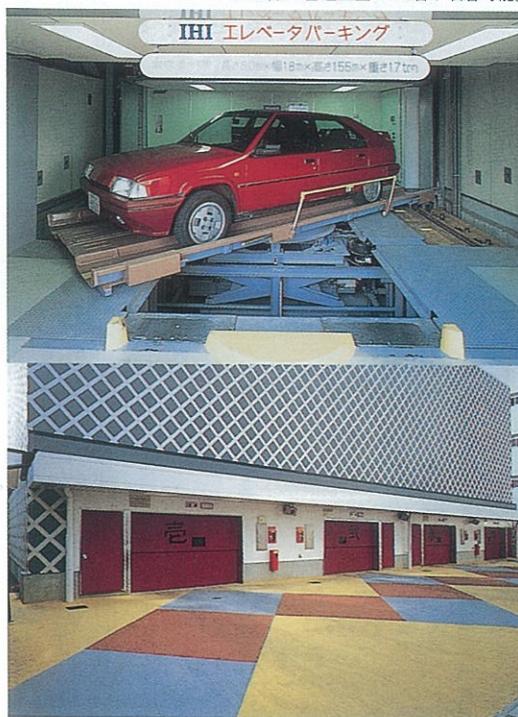
パーキングの裏手に併むお堂。幕末の魔仮鼓鉾を逃れて江戸から持ち帰った仏像や經典を収めるために渡辺氏の祖父が建てた。戦争中の空襲で焼夷弾2発が落ちたが二重瓦だいため焼失を免れて今日に至っている。このお堂との調和ということが、パーキングの外観デザインのもともとの発想でもあったと渡辺氏は語る。



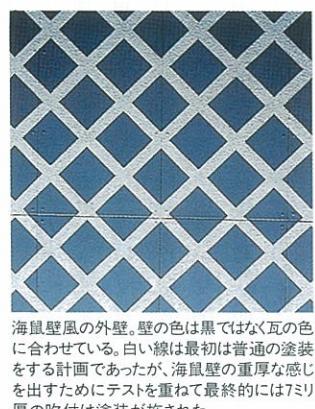
夜間はライトアップされ、両替町のランドマークとしての役割も果たす。周囲の人たちからも通りが明るくなったと好評を得ている。



室町時代に今川氏支配のもと、東国の京都と譲られた静岡は、徳川家康の駿府城築城によって96ヶ町に及ぶ大規模な城下町として発展した。駿府城は戦争のため取り壊されたが、現在は駿府公園として市民の憩いの場となっている。平成元年に市制100年を記念して「巽櫓」が復元され、当時の威容を偲ばせている。



整備・清掃が行き届いたパーキング内部。仕様は32台×4基連立型で128台が収容可能。



海鼠壁風の外壁。壁の色は黒ではなく瓦の色に合わせている。白い線は最初は普通の塗装をする計画であったが、海鼠壁の重厚な感じを出すためにテストを重ねて最終的には7ミリ厚の吹付け塗装が施された。

海鼠壁(セイガイ)壁に張付いた瓦と瓦の間の目地を隠すために盛り上げた漆喰の部分。海に生息する海鼠(なまこ)に似ているところから名付けられたといわれる。

江戸時代の武家屋敷で防火の目的で用いられ、その後各地に伝えられたもの。松崎町では店蔵・穀蔵など多く見られる。

機械式駐車装置の各種認定制度について

近年の駐車場建設ブームを契機に、機械式駐車装置の安全性確保が各方面で強く叫ばれている。

以前から運用されている建設大臣特殊駐車装置認定制度に加えて、特定分野を対象とした認定制度が新たに制定されたので、それぞれの概要について比較を交えて紹介したい。

建設大臣特殊駐車装置認定制度

五〇〇平方メートル以上の一般公共の用に供する駐車場（公共駐車場、営業駐車場等、誰でも利用料を払えば利用できる駐車場）に使用する機械式駐車装置については、駐車場法施行令第一五条に基づき、建設大臣が特殊な駐車装置として認定したものを使用することが義務づけられている。

昭和四十三年に公布された建設省都再発第53号の通達によって、制度の運用が始まつてから平成四年度末までにすでに五七〇件もの機種が認定されている。

建設大臣が特殊な駐車装置として認定したものを使用することを義務づけられている。

昭和四十三年に公布された建設省都再発第53号の通達によって、制度の運用が始まつてから平成四年度末までにすでに五七〇件もの機種が認定されている。

建設大臣が特殊な駐車装置として認定したものを使用することを義務づけられている。

昭和四十三年に公布された建設省都再発第53号の通達によって、制度の運用が始まつてから平成四年度末までにすでに五七〇件もの機種が認定されている。

付けられ、建設省をはじめとする関係行政機関・学識経験者・メーカー技術者らから構成される審査委員会が、工業会制定の技術基準に則って装置の安全性を書類と現物により審査している。

認定の有効期間については特に規定がないので、認定を受けければ無期限に有効となる。

優良住宅部品認定制度（BL制度）

認定の有効期間については特に規定がないので、認定を受けければ無期限に有効となる。

建設大臣が特殊な駐車装置として認定したものを使用することを義務づけられている。



IHI
USER
ユーザー訪問

6

大分県大分市
トキハデパート

九州最大の名門百貨店の足を守るマルチタワー・パークイング

百貨店の駐車場に求められるものは、ハード面では収容台数とピーク時の処理能力であり、ソフト面においては誠意ある接客姿勢であろう。

今回のユーザー訪問は、九州最大の百貨店であり、昭和60年に日本初のマルチタワー・パークイングを導入したトキハデパートを訪ねてみた。

や四万二七〇〇平方メートルという九州最大級の店舗面積を誇っている。

隣接するトキハ会館は、結婚式場、レストラン、カルチャーセンターなどのほかに五二〇台収容のパークイングが組み込まれたビルで、創業五十周年の記念事業として昭和六十年に大分県一円にわたる広い商圈を有し、いま

駐車装置の認定制度が発足し、IHIを含む機械式駐車装置メーカー数社が現在までに一段・多段方式の機械式駐車装置のBL認定を取得している。

優良住宅部品認定制度（BL制度）は、品質、性能、価格、アフターサービス等のすぐれた住宅部品を認定し、公共住宅をはじめ広く一般に普及することにより、優良住宅部品の技術開発の促進や住生活水準の向上と消費者の保護ならびに住宅生産の健全な育成を図ることを目的としたものである。

昭和四十九年度に建設大臣が認定する制度として創設され、その後昭和六十二年五月より制度の骨格はそのままに財團法人ベターリビングの運営する制度へ移行され建設大臣の登録を受けて認定事業が実施されている。

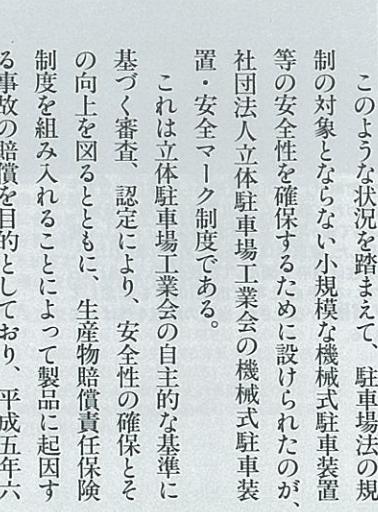
品は、評議委員会で専門的・技術的見地から事前に評議され、さらに学識経験者・消費者代表・関係行政機関からなる認定委員会で最終的に審査され認定される。

BL認定の特徴は、BLマーク証紙を貼付することによって自動的に生産物賠償責任保険がかかることと、住宅金融公庫の割り増し融資が受けられるところにある。認定の有効期間は三年間であるが更新手続きによつて更新新することができる。

申請された商品は、学識経験者・メーカー技術者から構成される審査委員会で書類および現物について審査され、審査委員会の決定をもって工業会の会長が認定する。

BL認定と同様に安全マーク証紙を貼付することによって生産物賠償責任保険がかかる。

認定の有効期間は五年間であるが、更新手続きによつて更新新することができる。



建設大臣特殊駐車装置認定制度認定書

優良住宅部品認定制度(BL制度)認定書

す。お預りした自動車の安全とお客様自身の安全を確保するということです。車への乗り降りがしやすいように、一段高くなつた車待ちを設けてありますし、土曜日、日曜日はお客様連れの方も多いですから、通路等の安全にも十分注意しています。トキハのパークイングに預ければ安心だとお客様からいわれるような駐車場を常にめざしています」

「多々のお客様に来て
いただくためには
大規模パーキングが不可欠

——デパートの場合、週末、休日にお客様が集中するのでしょうか。

「そうですね。ピークは日曜日の三時から四時ですね。トキハデパートは、お客様がお買物される時間が平均して長いのですが、日曜日や祝日は特に駐車される時間も長くなるのです。混雑時に苦労するのは出る車も入る車も両方多いということです。どちらか一方で

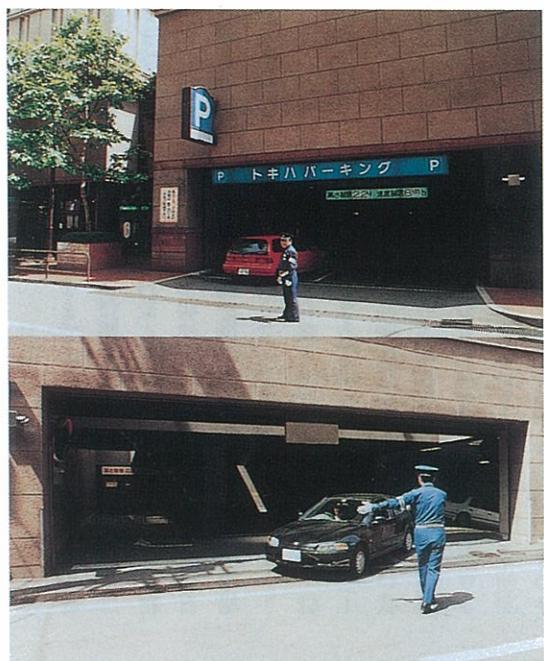
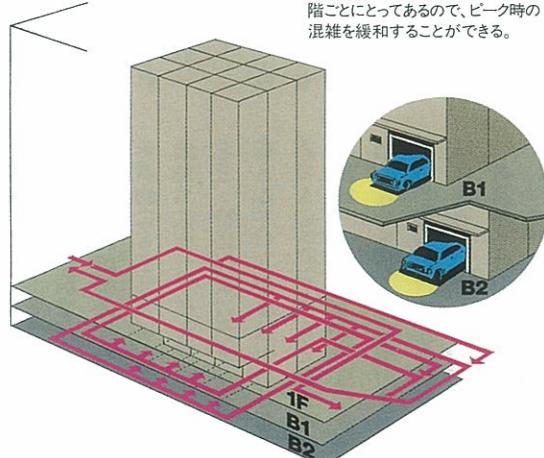
す。お預りした自動車の安全とお客様自身の安全を確保するということです。車への乗り降りがしやすいように、一段高くなつた車待ちを設けてありますし、土曜日、日曜日はお客様連れの方も多いですから、通路等の安全にも十分注意しています。トキハのパークイングに預ければ安心だとお客様からいわれるような駐車場を常にめざしています」

——デパートの場合、週末、休日にお客様が集中するのでしょうか。

情報発信基地として のトキハデパート

——これからの大分、そしてこれからのトキハ

トキハデパートのマルチタワーパーキングでは、現場スタッフの意見を取り入れたシステムづくりが行なわれた。乗り入れ口を4基ずつ各階に分散したことによって効率よい出入庫が可能である。さらに車路も各階ごとにとつてあるので、ピーク時の混雑を緩和することができる。



重厚な外観のパーキング入口(写真上)と出口。

パーキング内部。タワーパーキング12基+コンペイパーキング1基で520台が収容可能である。



ハデパートの展望についてお聞きしたいのですが。
「大分は東九州の中心であり、今後、高速道路の整備や大分駅の高架計画などのプロジェクトが予定されています。また県内では大分市への人口の集中化の傾向もありますので、これからも発展し続けるでしょう。トキハデパートとしては、現在も持てる力をフルに發揮してお客様のご要望にお応えするよう努力し、お客様の信頼を高めるよう日々心がけています。トキハにはそれなりの社会的使命があります。トキハデパートとしての丁寧な対応はできません。次に何といっても重要なのは安全性であります。ですから売場と同じように、あるいは売場以上のサービスを心がけるよう努めています。それは最初にお客様のお迎えをし最後にお見送りをするのは駐車場だという点です。ですから売場と同じように、あるいは売場以上のサービスを心がけるよう努めています」

——サービス向上の面で特に注意されている点は何ですか。

「まずお客様をお待たせしないことです。そのためには迅速な対応をすること。現在、警備会社3社から20名の常勤係員を配しています。それに主任としてうちの社員一名がつきますので、全部で二名が対応にあたっています。一基に一人の係員がつきませんと、トキハデパートとしての丁寧な対応はできません。次に何といっても重要なのは安全性であります」

「トキハデパートの創業時の目標が『お客様第一主義』ということでした。私ども駐車場も、デパートの一部として誠意ある対応を心がけています。それは最初にお客様のお迎えをし最後にお見送りをするのは駐車場だという点です。ですから売場と同じように、あるいは売場以上のサービスを心がけるよう努めています」

——サービス向上の面で特に注意されている点は何ですか。

「限られたスペースのなかで最大の収容効率を確保できるからです。導入にあたっては建設設計さんに検討をしていただき、コンピュータを使ったコントロールシステムと、入口を地下一階、地下二階に分けたことによつて混雑時でも効率よい出入庫が可能になりました。また乗り入れ口を取り巻くように車路を設けてありますので、表の道路に自動車の列ができるということはありません」



パーキングをデパートの玄関口と見立ててお客様の足を守り続けてきた、株式会社トキハエンタープライズ取締役営業部長の河野修一郎氏。



トキハデパート全景。

完成した。

地域に密着した販売戦略を 支えるマルチパーキング

——完成当時としては日本最大の機械式駐車場だったわけですが、どうしてそれほど大規模な駐車場が必要だったのですか？

「トキハデパートは、創立時から地域に密着した販売方針をモットーとしてきました。トキハデパートの名前は、常磐木に由来しているのです。常磐木のようにいつまでも緑ゆたかに葉を保ち続けていたいということです。

つまり、お客様のご要望に沿った店のあり方を念願しているのです。それにお応えできる品揃えをしなければなりませんし、そのためには売場面積も拡張してきたのです。市内や近隣都市はもちろん、県内全域から自動車でおみえになるお客様多くいらっしゃいますので、最大限の駐車場を備える必要があったのです」

——マルチタワー・パーキングを導入された理由は？

「マルチタワー・パーキングを導入された理由は、常磐木に由来しているのです。常磐木のようにいつまでも緑ゆたかに葉を保ち続けていたいということです。

つまり、お客様のご要望に沿った店のあり方を念願しているのです。それにお応えできる品揃えをしなければなりませんし、そのためには売場面積も拡張してきたのです。市内や近隣都市はもちろん、県内全域から自動車でおみえになるお客様多くいらっしゃいますので、最大限の駐車場を備える必要があったのです」



パーキング料金所。左側の地下通路によってデパートと直結している。

由は？

「限られたスペースのなかで最大の収容効率を確保できるからです。導入にあたっては建設設計さんに検討をしていただき、コンピュータを使ったコントロールシステムと、入口を地下一階、地下二階に分けたことによつて混雑時でも効率よい出入庫が可能になりました。また乗り入れ口を取り巻くように車路を設けてありますので、表の道路に自動車の列ができるということはありません」

これからタワー・パーキングに求められるもの

出席者

株式会社 Uロコンサルタンツ

取締役設計室室長

企画室再開発プランナー 西田 修氏

IHI関西支社

長谷川 稔
虎丸 奈緒美

企画・
設計者
に聞く

パーキングに対する意識の変化とそれに伴う運営面の問題点

長谷川 私たちはどうしても駐車場単体に関する心がいつてしまうのですが、先生方が再開発計画などを行なう場合にはどのような視点で計画なさるのですか。

西田氏 私がオーガニックビルで実際に意匠設計に関わったときには、今まで暗かった部分を明るくするとか、汚かつた部分をきれいにするだけでなく、全体の流れのなかで一皮むけたデザインをめざしました。

これらのタワー・パーキングの外壁は、色や素材を考えるだけでなくもう一步進んだものが考えなければならないと思います。コストやその他の制約も多いわけですが、行政側にも働きかけて景観に対する補助金制度など

ができます、もうちょっと美観的にもすぐれたものになると思います。

最近、大手のデベロッパーの分譲マンション



西田氏がイタリアの建築家と共に設計を担当した大阪市中央区のオーガニックビル。

ンにタワー・パーキングを設置したのですが、営業用駐車場のように管理人さんが常時いるわけではなく、入居者が自ら操作するため運用を始めるいろいろな問題点が出てきました。

住宅にタワー・パーキングを採用する例は少ないので、今回はメーカーからデベロッパーまで暗中模索だったわけです。住宅が高層高密度化するなかで、ますますタワー・パーキングの駐車場が増えるのは間違いないのでシステム的にもう一工夫必要かと思います。

虎丸 私は「マンションだから……」ということで、特に従来のテナントビル向けのものを変えるというよりは、むしろその延長線上にあるものとして考えていました。

西田氏 マンションでは、ご主人、だけでなく奥さんも使い、駐車場のまわりを子供がうろうろしている。こんな状況も想定しなければいけません。

再開発では何百という住戸だけでなく、スーパーとかデパートもキーテナントとして入り、いけません。

再開発では何百という住戸だけでなく、スーパーとかデパートもキーテナントとして入り、

駐車場には何百とか何千とかの車が集まるわけですから、この管理の問題も考えなければならぬでしょう。

山口氏 今までの政策では、再開発の場合でも駐車場は付帯施設的なイメージが強く、できるだけ台数も制限する方向にありました。昨今では駐車場建設に補助金が出るようになります。駐車需要を満たすために大規模な駐車場の設置が必要となっていました。

山口氏 今までの政策では、再開発の場合でも駐車場は付帯施設的なイメージが強く、できるだけ台数も制限する方向にありました。昨今では駐車場建設に補助金が出るようになります。駐車需要を満たすために大規模な駐車場の設置が必要となっていました。

広い地域を対象とする再開発事業でも、駐車場に使用できる敷地は限られており、タワー・パーキングで高密度化を考えざるを得ない状況にあります。実際に現在進めてる布施市の駅前再開発でも居住者用の駐車場はタワー・パーキングで考えています。

虎丸 再開発では投資額が限られているので、

自由なデザインを取り入れるのがむずかしいというようなこともあるのでしょうか。

西田氏 そうでもないと思いませんが、居住者の生活を重視してお店を入れたりしますので、白紙に絵を描くような具合にはいきません。

西田氏 再開発に関する補助金制度が変わったので、機械式駐車場は増えしていくと思いまます。しかし、一般に機械式駐車場の歴史は浅いので、更新に関しての情報も少なく不安を感じながらもやむを得ず機械式を採用しているようなところがあり、所有権の形態の複雑化も併せて不安の種の一つです。

山口氏 再開発に関する補助金制度が変わったので、機械式駐車場は増えていくと思いまます。しかし、一般に機械式駐車場の歴史は浅いので、更新に関しての情報も少なく不安を感じながらもやむを得ず機械式を採用しているようなところがあり、所有権の形態の複雑化も併せて不安の種の一つです。

虎丸 現在、入れ替え工事も何件か具体的に実施されています。

長谷川 使用頻度によって入れ替え工事までの期間は異なってきますが、部分的な交換を別とすれば、タワー・パーキングの場合で二〇

年から一五年ぐらいでしょう。

機械が古くなつたからというよりもむしろ車そのものが大型化し、仕様が現状に合わなくなつたため入れ替えるという例もあります。

西田氏 タワー・パーキングは導入されてから三〇年ぐらい経つのですか。

長谷川 第一号機納入が昭和三十七年ですか、今年で三年になります。

種々の状況を想定したシステムと女性も利用しやすいレイアウト

西田氏 われわれが日常計画している再開発では、土地の高度利用を図り、大容量の駐車施設を確保することが多いのでタワー・パーキングの導入が不可欠となります。そのとき問題となるのが運営方式です。月極めだけでなく時間貸しを併用して、物販店にも適したものにする必要があります。

また、タワー・パーキングで計画するときにいつもいっているのですが、物販店に買物に

ピック時の処理能力と待機車両をどうするかがこれからの課題

西田氏 スーパーの売場面積が決定するとそ

くのは女性なのです。女性のなかにはいまだにタワー・パーキングは怖いものというイメージを抱く人もいます。女性客が不安を感じないような機種の選定やレイアウトを考えあげる必要もあるでしょう。

虎丸 メーカーとしても乗り込む際の不安に對して、最近、自動車教習所で機械式駐車場への入出庫を試験的に練習してもらつたりする

など、今後いろいろと試みる予定です。

山口氏 ショッピングセンターなどでは乗客の集中する時間帯が決まっています。集中する時間帯に短時間で入出庫ができる周辺の交通にも問題が起こります。キー・テナントからみると、機械式は入出庫に時間がかかるといふ点と、運営管理に人手がかかるのでコストの面で抵抗を感じことがあるようです。

西田氏 われわれが日常計画している再開発では、土地の高度利用を図り、大容量の駐車施設を確保することが多いのでタワー・パーキングの導入が不可欠となります。そのとき問題となるのが運営方式です。月極めだけでなく時間貸しを併用して、物販店にも適したものにする必要があります。

また、タワー・パーキングで計画するときにいつもいっているのですが、物販店に買物に

こから発生するであろう交通量が決まり、必要な駐車台数が推定されます。再開発の事前協議では、そういう資料で警察などと協議するのですが、タワー・パーキングの場合には、私なりに判断して資料を補正して説明しています。メーカーの方でシミュレーションをやってみて処理能力や待機車両の状態などが一目でわかるようなシステムがあれば、警察など行政側への説明が楽になります。

土地が狭いので、タワー・パーキングがどんどん導入される方向にいくと思いますが、導入したものの処理能力が不足して使いものにならないということが、オープンしてからわざわざ空いたらボンボン詰め込むシステムとなるのです。メンテナンス、入れ替え時期、運営方式などをメーカーとして定量的に提示できるシステム化が進めばわれわれもたいへん楽になるのですが……。

虎丸 ピック時の処理台数が決まって、レイアウト的にこうなつて、待機車両をこうして、空いたらこうするというようなことがありますね。

西田氏 処理能力はIHIに頼めばすぐ計算

してもらえますので、タワー・パーキングでの台数を処理する場合にどのような方法が考えられるかということです。例えば、待機車を一時的にためておくシステムとか、駐車スペースが空いたらボンボン詰め込むシステムとか、そのようなことを考えてもらえたと

いうことです。

新製品の大規模地下式は乗り入れ口がいつ

ぱいあるしスピードも速いというメリットがあるのですが、われわれとしては実績のあるタワー・パーキングの方が計画しやすいのです。

虎丸 私たちも今後の駐車場の需要に対し、お客様のニーズに応えることはもちろん、さらにご満足いただける提案のできる「駐車場の総合コンサルタント」として、内容の一層の充実に心がけていきたいと思います。

長谷川 利用する側にとってやさしく、また利用者が見て違和感のないタワー・パーキングが、今後より重要な意味で、

本日は貴重な意見を聞かせていただき、ありがとうございました。



オーガニックビルをはじめ、タワー・パーキングを使用した建築設計に多くの実績をもつ西田氏。



再開発計画のプランニング、コンサルティングを数多く手がけている山口氏。



IHI関西支社設計の長谷川(左)と営業の虎丸。

C³ COMMUNITY

from Taiwan

安磊科技工程公司 設立五周年 記念式典開催

from Shizuoka

アオバ・パーキング 市民景観大賞 特別賞を受賞

静岡市では美しい都市景観づくりの推進を目的に「市民景観大賞」が創設され、六月のまちづくり月間に合わせて第一回表彰式が開催されました。四六七件の推薦、応募のなかから、最優秀賞に「七間町名店街・七ぶらシネマ通り」が選ばれたほか、優秀賞二件、特別賞八件が決定しました。

IHI から御子柴隆夫専務が出席し、安磊科技工程公司の黄茂雄董事長に記念品が贈呈されました。

from PARK TECH

新設されました

外壁にパステル調の壁画を描いた「アオバ・パーキング」は、青葉シンボルロードの景観にマッチしているとの評価を受け、特別賞の青葉オーブンギヤラリ賞を受賞しました。

次号予告

●立体展望 ●ユーチューバー訪問 ●視点三六〇度／景観シリーズ ●駐車場法施行令の改正について ●映画に見るパーキング・シー

CUBE No.5 Summer, 1993

発行日●1993年7月15日 発行●石川島播磨重工業株式会社 パーキングシステム事業部 〒100 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル Tel.03-3244-6408 編集責任者●村上保夫(管理部長) 編集●管理部営業推進グループ 制作●株式会社RIVアソシエーツ 印刷●株式会社リプロ ©石川島播磨重工業株式会社 禁無断転載複写

■CUBEに對する ご意見・ご投稿をお寄せください。

季刊でお届けしているCUBE Eも第五号めの発行。皆様のお蔭をもちまして、編集部も一年めを迎えることができました。今後も、パーキングに関する新しい情報やさまざまな話題をお届けしていくたいと思います。記事内容についてのご意見や、お問い合わせは、左記石川島播磨重工業(株)パーキングシステム事業部営業推進グループまでお願いいたします。

よろしくお願い申しあげます。また、パーキングについてのご投稿も募集していますので、お届けしていきますので、お問い合わせは、左記石川島播磨重工業(株)パーキングシステム事業部営業推進グループまでお願いいたします。



『お熱いのが好き』
1959 (米)ユナイテッド・アーティスツ
監督 ビリー・ワイルダー
主演 ジャック・レモン、トニー・カーティス、
マリリン・モンロー



禁酒法時代のガレージは甘く危険な香り

ガレージの奴らだ」と、黒ずくめのいかつい男たちが二人のレディを追いかけています。いや、逃げる二人はドレスを着ているものの、どう見ても女ではない……。これは、殺人現場を目撃してしまったバンドマンが、ギャングから逃れようとして巻き起こす珍騒動なのである。

二人が女装までしなければならなかったのはガレージでの事件に原因する。時は、禁酒法が施行されていたころの1929年。場所はシカゴ。

日雇いであちこちのバンドを渡り歩いているサックス奏者のジョー(トニー・カーティス)とベースのジェリー(ジャック・レモン)は、聖バレンタインデーのパーティーの演奏のため、車を借りにガレージへ行った。そこはチャーリーというギャングが経営している、ビルの1階部分を利用した、20台は十分に納まる広いガレージで、給油やタイヤ交換もできるらしい。そのとき1台の車が、入口に張ってある鎖を破って突入してきた。車から降り立ったのは、シカゴ一帯を仕切るギャングのスパッツ。彼は、禁酒法の網の目をくぐって、密造酒の製造と売買で勢力を伸ばしていたのだが、仲間うちのはずのチャーリーにもぐり酒場の在りかを密告されたおかげで、財務局の手入れにあったため、そのお札参りに現われたのだった。有無を言わせず、チャーリーとその仲間計七人はマシンガンの雨に散る。車の影から、はからずも一部始終を見届けてしまったジョーとジェリーは、まずいことにギャングどもに顔を覚えられてしまう。命からがらガレージをとびだしたもの、追跡を恐れた二人は、女性の楽団に紛れ込んで



◆「お熱いのが好き」
ワーナー・ホーム・ビデオより ¥3,800(税抜)